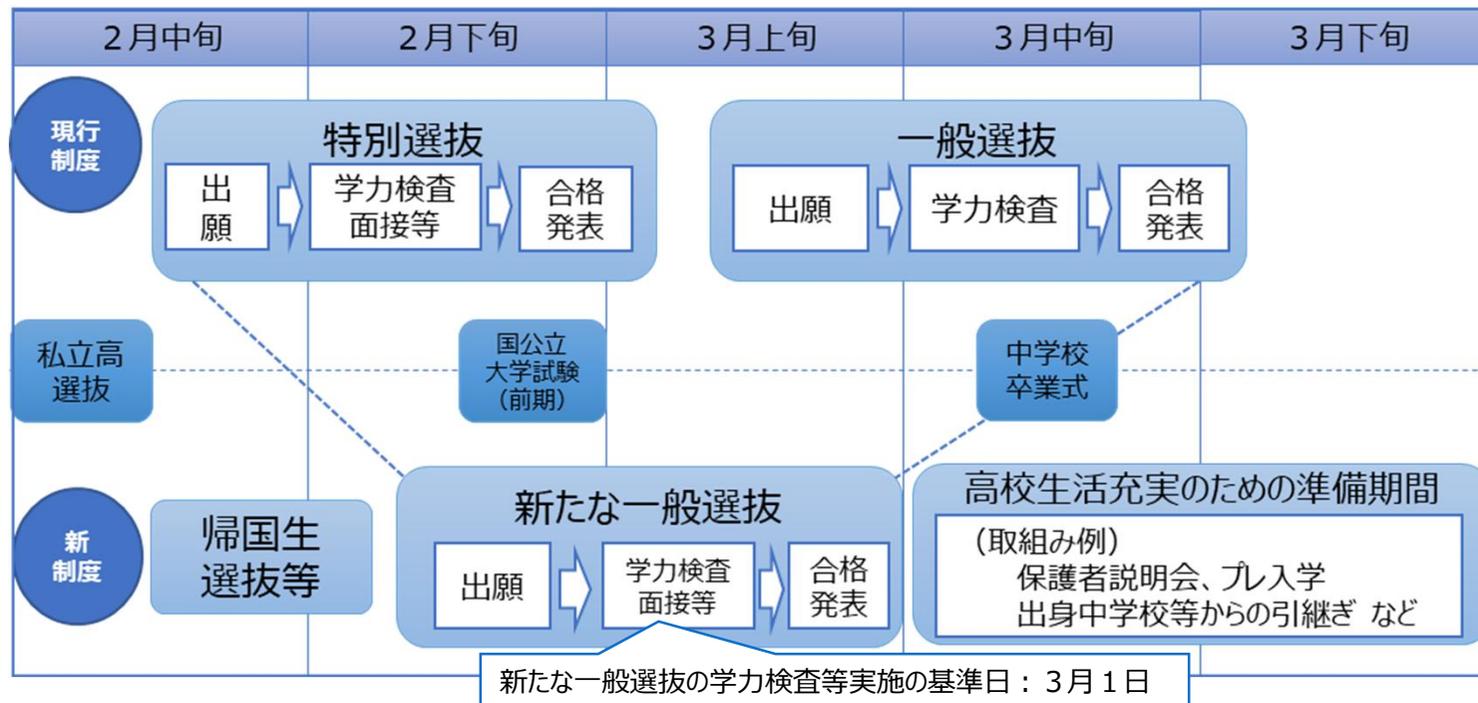


2. 入学者選抜制度の具体的な変更内容

○ 日程・機会

生徒が安心して高校生活を送ることができるよう、**合格者発表後から入学までの期間を高校生活に向けた準備期間**とし、**各高校において保護者説明会やプレ入学等を行うことに加え、必要に応じて出身中学校等からの引継ぎなどを実施する。**これらを実現するため、これまでの「特別入学者選抜」と「一般入学者選抜」を統合し、「**新たな一般選抜**」とする。「**帰国生選抜等**」（海外から帰国した生徒の入学者選抜、日本語指導が必要な帰国生徒・外国人生徒入学者選抜及び知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜）は新たな一般選抜の実施日より前の日程で実施する。



変更後の日程のイメージ

2. 入学者選抜制度の具体的な変更内容

○ 日程・機会

日程を一本化することにより、現行より受験機会が減少することに加え、公立高校の第1志望校が不合格であっても、なお別の公立高校に進学を希望する生徒のニーズに応えるために、新たな一般選抜のうち、全日制の課程において、**公立高校の第2志望校を出願できる機会を創出する。**

- ・公立第1志望校に加え、公立第2志望校についても出願できる機会を設け、第2志望校での合格者の決定は、当該校を第1志望とする志願者数が募集人員に満たない場合に行う。
- ・出願にあたっては、第2志望校の出願締切日時は、第1志望校の出願締切日時よりも後に設定。
- ・第2志望校における合格者の決定については、学校特色枠によらず学力検査等を活用。

